

動物実験に関する情報公開

1. 機関内規程

- ・ 動物実験管理規程
- ・ 動物実験実施細則（動物実験施設飼養・保管マニュアル、動物実験室実験実施マニュアル）
- ・ 動物実験実施の申請書（様式1～5）

2. 動物実験委員会の設置

- ・ 動物実験を適正に実施するため、本学「動物実験管理規程」の定めるところにより、動物実験委員会を設置している。委員会では以下の事項について審議する。
 - (1) 動物実験計画が法令及び指針等並びに本規程に適合していることの審査
 - (2) 動物実験計画の実施状況及び結果に関する事項
 - (3) 施設等の設置及び実験動物の飼養保管状況に関する事項
 - (4) 動物実験及び実験動物の適正な取扱い並びに法令及び指針等に関する教育訓練の内容又は体制に関する事項
 - (5) 自己点検・評価、外部検証に関する事項
 - (6) その他、動物実験等の適正な実施のための必要な事項に関する事項

・ 動物実験委員会の構成

		所属	役割	備考
1	1号	言語聴覚療法学科	動物実験等有識者	委員長
2	2号	言語聴覚療法学科	動物実験等有識者	副委員長
3	3号	作業療法学科	実験動物有識者	学長
4	4号	作業療法学科	実験動物有識者	学部長
5	5号	関西医科大学	その他の学識有識者	外部委員

3. 自己点検評価の結果

- ・ 2025年度（2026年5月現在）動物実験実施状況等にかかる自己点検・評価

4. 動物種ごとの飼養数及び使用数

- ・ 飼養数（年間平均飼養数）

動物種	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
マウス	11*	20	13	20	18
ラット	11**	14	5	2	0

*2021.3.19 飼養開始、**2021.11.30 飼養開始

- 使用数

動物種	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
マウス	1	4	13	15	27
ラット	3	27	27	4	0

使用数：実験終了した頭数（実験継続中の頭数は計上していない）

5. 動物実験の審査状況

- 動物実験計画数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
動物実験計画数	2	2	2	2	2

- 承認された研究課題（2025年度）

	研究課題名	備考
1	Social interaction に関わる脳活動の研究	更新
2	脳損傷後機能回復の神経基盤に関する研究	更新

6. 動物実験講習会の実施状況

- APRN eラーニングプログラム「動物実験コース」

開催日	受講者数
随時（有効期限3年）	9

- 講習会

	開催日	受講者数	内容
第1回	2026.3.13～3.24	7	動物実験歴おおむね5年以下の者に対して、動物実験に関する3Rの原則を中心に動物の福祉についてオンライン講習を行った。その後、講習内容の試験を行い、合格者に受講証を発行した。

7. 動物実験飼養保管施設の現状

- 飼養保管施設の総数：1箇所 名称：実験動物飼養保管施設1
- 飼養保管施設の総延床面積：27 m²